

第44回福島県特別支援学校PTA 連合会研究大会

「第44回福島県特別支援学校PTA 連合会研究大会」が、11月8日（水）に開催されました。この会は、障がいのある子どもたちの成長と自立・社会参加の実現に向けて、各校のPTAの実践報告を踏まえながら意見交換し、本県の特別支援学校PTAの一層の充実を図ることを目的としています。今年度は、本校を会場として会員の皆様と対面して開催することができました。前半は、木曾明美様、原美子様、佐藤和歌子様を助言者として分科会を行い、情報交換や質疑応答等の活発な話し合いをすることができました。後半は、講師としてお招きした公益財団法人福島県障がい者スポーツ協会の増子恵美様の講演『人生は想像を超える』を参加者全員で拝聴しました。

今回の大会も、PTA会員にとって実りある場になったと思います。今後とも御協力をお願いいたします。

開会式

福島県特別支援
学校PTA 連合会
会長 上野台さん
のあいさつ



教育長代理の鈴木正和様（左）と福島県特別支援学校長会 会長 郷家俊哉様より、御祝辞を頂きました。

分科会



分科会では、「家庭での生活」「地域での生活」「就労」について、日々の生活での思いや考えが活発に話し合われ、互いの情報交換がなされました。助言者の方々からの助言や会員同士の話し合いは、子どもたちや家族にとって、これからの一歩を踏み出す一助となる機会になりました。

講演 『人生は想像を超える』



（公益）福島県障がい者スポーツ協会の増子恵美様を講師としてお招きしました。車いすバスケットを始めたことで人生が変化したこと、障がい者スポーツを通して地域で様々な活動を行い、共生社会の輪が広がっていること等について、御自身の経験を交えながらお話を頂きました。会員の方々も、熱心に聞く姿が見られ、今後の生活に活かしたいという感想が多く寄せられました。